



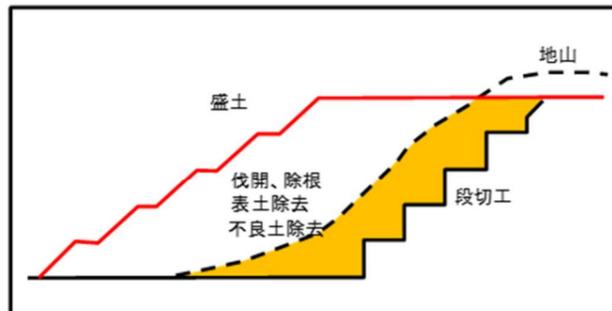
工事説明会で出た質問とその回答について、回覧板の中で毎回少しずつ掲載していきます。全ての質疑応答はホームページに掲載してありますので、そちらを御確認ください。また、ホームページを見られない方のために質疑応答集(印刷した物)を区民センター等(説明会会場)や市役所、町役場(空港担当部局)にも配架していますので、そちらを御覧ください。

Q. 施工時の段切りを早い段階で実施すると不安定になる。表面が風化するのではないか。

A. 段切りした面はすぐに盛土して締め、雨水にさらさず風化させないよう対策して施工します。盛土を行うためには、上部から掘削していき、下部から積み上げていきます。盛土上部は、最後に着手することになるので、掘削面が長期間放置されることとなります。具体的には、全体的に荒掘削を行い、ある程度の盛土範囲で仕上げ掘削と段切りを作りながら施工する予定です。

【図解】施工時の段切り事例

- ・伐開、除根、表土除去  
⇒ 斜面の樹木は根まで撤去します
- ・不良土の除去  
⇒ 粘性土や風化岩など盛土に悪い影響を与える土は撤去します
- ・段切りによる盛土と地山との一体化  
⇒ 斜面を階段状に削り、盛土と馴染むようにします



表土除去



不良土除去



段切り

静岡県空港振興局 空港調整室(島田土木事務所駐在)  
〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1 TEL:0547-37-7316 FAX:0547-37-7319  
Eメール: airport-cyousei@pref.shizuoka.lg.jp

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]  
[この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

補強盛土工事が始まります。

RESA盛土下段部の法面对策工及び排水構造物設置工が完了しました。補強盛土基盤面の置換コンクリート工を施工後、4月から補強盛土工事を実施します。

補強盛土工

補強盛土工とは、盛土内に「ジオテキスタイル」という補強材を敷設し、盛土材と補強材の間の摩擦の力によって盛土の強度を高め、標準法面より急な勾配で盛土を造成することができる工法です。富士山静岡空港の既設の盛土でも採用実績があります。厚さ数十cm毎に補強材の敷設と盛土材の敷均し・転圧を繰り返し最大高さ約17mの補強盛土を施工します。盛土材には、RESA盛土に使用する土砂の中で最も土質の良い大井川上流の河床掘削土を利用します。

現場状況(R6.3.19)

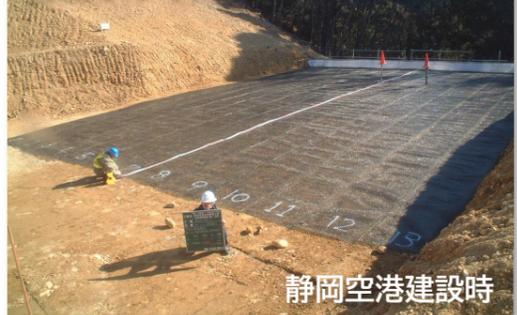


滑走路端安全区域 (RESA) とは

RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」等を起こした際に航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことをいいます。

富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。

補強材(ジオテキスタイル)敷設



静岡空港建設時

## RESA 本体工事(上載盛土部)の概要

RESA本体工事(上載盛土部)の施工業者が「前田・平井工業特定建設工事共同企業体」に決まりました。今回の工事は、現在施工中である補強盛土の上に、約28万m<sup>3</sup>の盛土を行う工事です。また、盛土工事の実施に伴い、排水路の設置工事及び進入灯橋梁の改修工事を実施します。

現場及び運搬ルートの近隣の皆様には、御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いいたします。

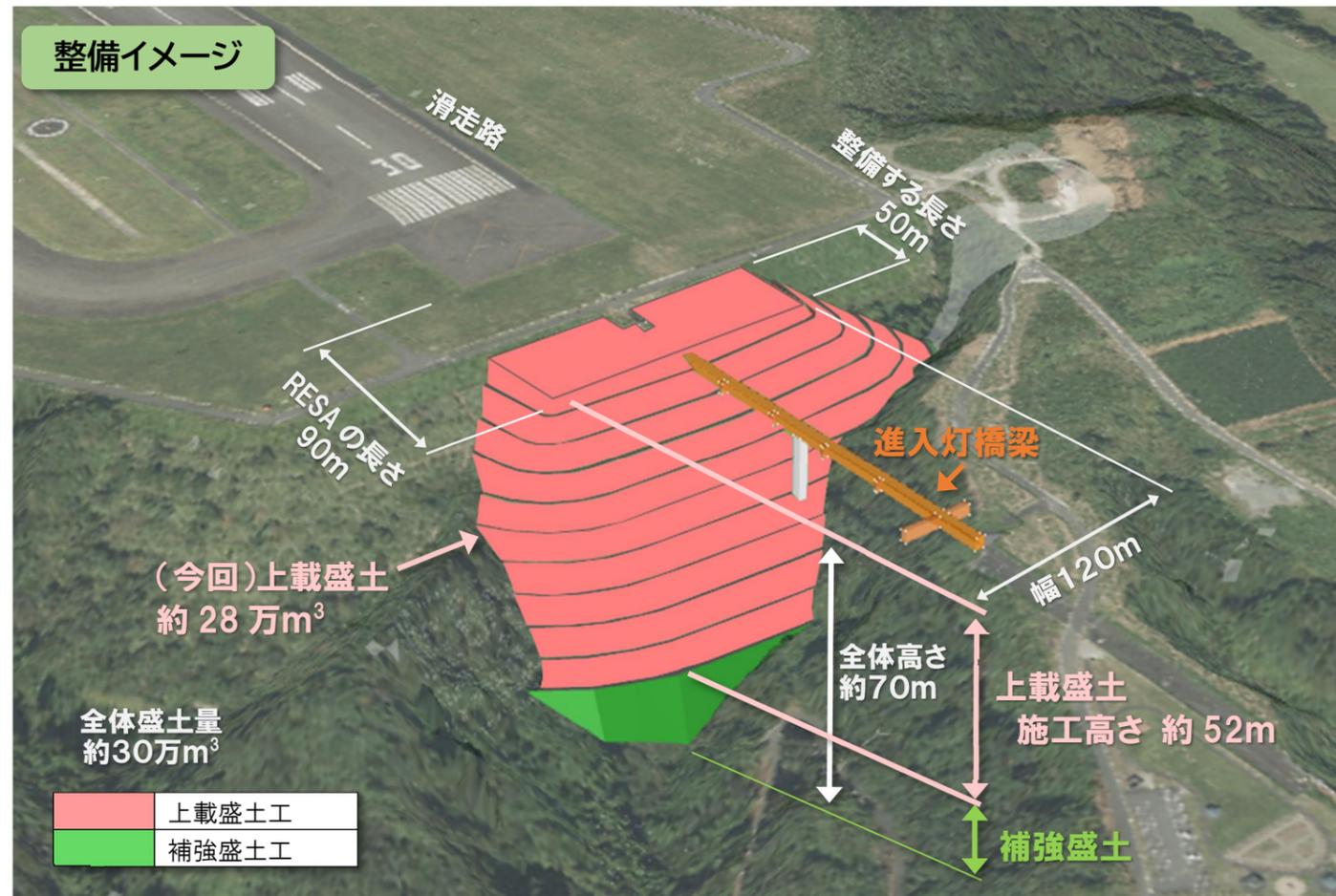
工事名	令和5年度[第35-M2000-01号]静岡空港空港整備事業工事 (RESA整備工)
施工業者名	前田・平井工業特定建設工事共同企業体
工事場所	島田市湯日・牧之原市坂口地内 (RESA工事現場内)
工期	令和6年3月19日 から 令和8年12月11日限り
業務内容	RESA整備 1式 盛土工 V=284,100m <sup>3</sup> 排水構造物工1式 進入灯橋梁改修 1式 橋梁上部工改修工 1式 橋梁下部工改修工 1式

※この工程表は3月19日現在の予定で予告なく変更する可能性があります。  
大きな変更がある場合には、回覧板等によりお知らせします。

## 概略工程表

内容/年度	R6	R7	R8
RESA本体工事			
補強盛土部(施工中)			
上載盛土部			
排水構造物工			
進入灯橋梁改修工			

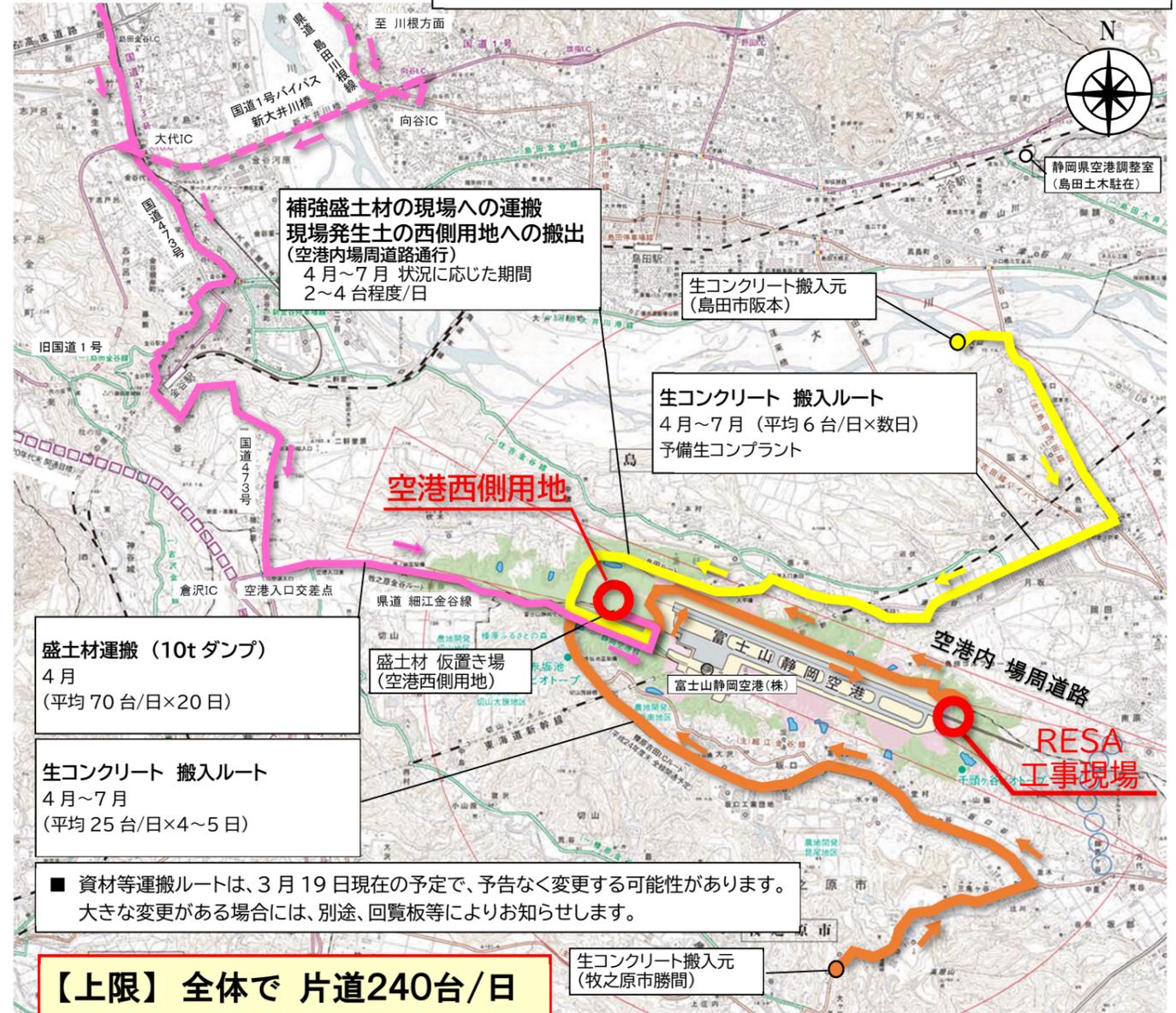
## 整備イメージ



## 4月～7月の盛土材・資材等運搬ルート

4月から7月の盛土材・資材等運搬ルートは下図のとおり予定しています。運搬車両には、「空港マーク」を付け、騒音、振動、粉じん、迷惑運転等には細心の注意を払い、安全運転に心がけています。運搬のことに付いてお気付きの点がありましたら、静岡県空港調整室(0547-37-7316)または前田建設工業(株)(0548-28-6222)まで御一報くださいますようお願いいたします。

## 4月～7月の盛土材・資材等運搬ルート図



**【上限】 全体で 片道240台/日  
(往復480台/日)**

空港の資材等運搬車両(ダンプ等大型車両)は車両の前後に下のチェックのワッペンと工事業者の表示板を掲示しています。



ワッペン(A3版)

【空港】RESA補強盛土工  
前田建設工業(株)  
金森 仁嗣  
TEL 0548-28-6222

表示板(A3版)

## 通行台数(ダンプ等大型車両) 凡例

台数	通行経路	未確定3.19時点
150台/日以上 (往復300台/日以上)		
～150台/日 (～往復300台/日)		
～100台/日 (～往復200台/日)		
～50台/日 (～往復100台/日)		
1～20台/日 (往復2～40台/日)		

※台数は、片道の日当たり延べ台数(例 5台×5回/日=25台/日)  
※往復は、台数×2(積み荷+空積)(例 25台/日→往復50台/日)